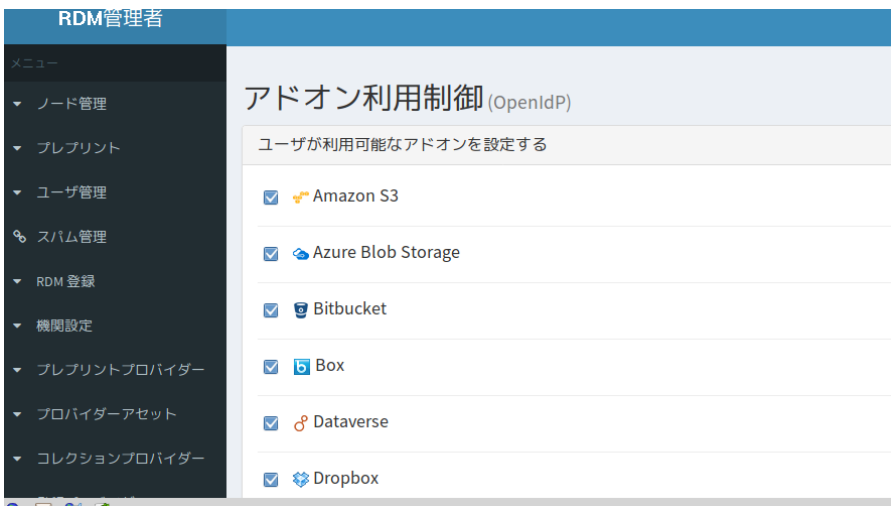


ストレージアドオンの制御機能

利用するストレージを選択する

GakuNin RDMのユーザーが利用できるストレージの選択方法を説明します。

1. 「RDM管理者」画面でサイドバーの「アドオン利用制御」を選択します。
「アドオン利用制御」画面が表示されます。
2. ストレージ一覧で使用するストレージのチェックボックスにチェックが入っているかを確認します。
チェックが入っていない場合は、チェックを入れます。



3. 選択されているストレージを禁止する場合は、チェックボックスのチェックを外します。
禁止を確認するダイアログが表示されます。
4. 認証文字を入力し、[禁止]ボタンをクリックします。



ストレージを設定する

「アドオン利用制御」で、当該機関で利用するよう設定したストレージサービスを、各プロジェクトから利用する方法を説明します。

利用するストレージサービスについては、プロジェクト毎に選ぶことができます。

「プロジェクト」画面の「アドオン」タブをクリックし、「アドオンを選択」のストレージ一覧から、プロジェクトで利用するストレージを有効にします。



アドオンを選択

アドオンを構成

アドオンを選択

プロジェクトを外部サービスと同期して、接続と整理を維持します。カテゴリーを選択し、オプション

カテゴリー	検索する...	
すべて	▶	
文献管理	▶	
ストレージ	▶	
		Amazon S3 有効にする
		Azure Blob Storage 有効にする
		Bitbucket 有効にする
		Box 有効にする
		Dataverse 有効にする
		Dropbox 有効にする